

生徒朝会講話 平成28年11月11日(金)

おはようございます。

元気なあいさつがうれしくなります。ありがとうございます。

寒くなってきました。2学期の始業式で話したように、日中の時間が短くなりました。また、気温も10℃を下回るときもでてきました。変化のある2学期も後半の後半に入ってきました。

今日の朝会では、次のような2つのお話をします。

このスライドを使いながら、お話したいと思いますから、スライドを見ながらお話をじっくり聴いてください。

2つのお話とは、1つは、十一月についてです。「実りの月 11月」についてのお話です。今月をどう過ごすのかを考えましょう。

もうひとつは、今先ほど、感謝状と任命証を代表者にお渡ししました。リーダーとはというお話をします。

では、1つめからです。

学校だより11月号の巻頭に書きましたが、「11月は実りの月」という意識を持ってください。

実りとは、自分の歩んできた足跡であり、これまで努力してきた結晶であり、これまでの成果です。

今の学年になった約半年が過ぎ、いったん自分やクラスが学校のことを振り返り、目標の修正や方向の修正をする時季であるということです。

2学期の残りは賞味1か月です。そして、今年度の残りは実質的に4か月です。学期や年度の終わりに向けて、後半に何をすべきかを考える機会にしてください。

そして、実りは、自分だけでできることではないことも、知っておきましょう。だれかの助けが必ずあります。多くの人の支えがないと、「実り」ません。そうした、感謝も感じる月にしてください。よろしくお願いします。

では、大きな2つ目のお話です。

リーダーのお話です。先ほど、任命証をお渡しして、東中の新しいリーダーが決まりました。そこで、全員にお願いです。リーダーはみんなが決めて、みんなが支えて、助けて、みんなが作り上げるものだという事です。

初めからリーダーという完成されたようなものがあって、その通りでないリーダーではないと思う人がいますが、それは間違いです。初めから完成された、100満点のリーダーは世界中どこを探してもいません。大統領も、総理大臣も、生徒会長も、学級委員長も、部活動の部長も、みなさんが支えて協力していくと、みんなが望んでいるようなリー

ダーとなっていくのです。ですから、次のことを全員が守ってください。

リーダーに協力すること。リーダーを支えること。リーダーを批判するくらいなら助ける方法を具体的に考えること。そうすると、やがて、何か月か先に、みなさんが望むようなリーダーが生まれてきます。まさに、リーダーは全員が育て、全員が作り上げていくのです。これを忘れないでください。

もひとつ、全員がリーダーだということです。

現代社会は、複雑で高度な技術や知識が求められる社会です。ですから、たった一人のリーダーですべてがうまくいくわけではなりません。様々な場面で、いろいろな人がリーダーになることで、組織や団体、集団は動いていきます。

身近な例をいくつか挙げます。

たとえば、清掃のときのリーダー、給食のときのリーダー、授業のとき、もっと言うと、例えば、英語の授業のリーダー、体育の授業のリーダーがいていいのです。そうやってひとり一人が得意なものを請け負ってリーダーを行っていくことがこれからの時代は必要です。現に、ラグビーの日本代表のキャプテンは2名となりました。高校野球や大学野球でも、打撃リーダー、守備リーダーというのを決めているところもあります。

部活動でこんな例も聞きます。ゲームリーダー（試合のときのリーダー）、チームリーダー（ふだんの練習のリーダー）、生活リーダー（ルールやきまり、マナーを守らせせるリーダー）と、3つのリーダーで運営している部活動も増えてきました。学校も同じです。生徒会、専門委員会、部活動、クラスでそれぞれすでにリーダーがいます。それをさらに細かくしていくことをみなさんで考えていきましょう。

全員がリーダーなのです。

長くなりましたが、2学期の後半の後半が、だれにとっても生活しやすい学習しやすい東中になるように、リーダーを全員で育て、全員が様々な場面でリーダーとなれるように、全員でがんばっていきましょう。

以上で終わります。